

視察（研修）報告書

令和 5 年 10 月 27 日

府中市議会議長 様

会派名又は 公明党
議員名 大本 千香子

| | |
|----------|---|
| 日 時 | 2023 年 10 月 25 日(水) |
| 視察（研修）先 | 福岡県北九州市（西日本総合展示場） |
| 視察（研修）項目 | 第 18 回全国市議会議長会研究フォーラム 統一地方選挙の検証と地方議会の問題 |
| 参加者 | 大本千香子・加島広宣 |
| 視察（研修）内容 | 第 18 回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州」の開催に参加。 統一地方選挙の検証と地方議会の課題 講演、パネルディスカッションほか |
| 所 感 | <p>全国から、市議会議員と議会事務局長の約 2,400 人が北九州市に集まり統一地方選挙の検証と地方議会の課題をテーマに研修しました。</p> <p>基調講演として元鳥取知事元総務大臣の片山善博氏が躍動的でワクワクする市議会をテーマに地方議会をめぐる現状とこれまでの地方議会改革を検証や日本の地方議会に欠けていることなど語られました。</p> <p>地方議会では、議員のなり手不足問題における小規模自治体の課題、人口規模が大きな自治体では、議員報酬だけで生活できる専門化が出来るが、そうでない自治体では、兼業しないと生活出来ないなど議員報酬の格差や、女性議員の比率などディスカッションがありました。そしてハラスメント問題では、地方議員に対するハラスメントの現状を女性議員が。また。議員活動や選挙活動中に受けたハラスメントや、有権者からつきまといストーカーされたり、SNS での誹謗中傷など赤裸々に被害に遭った女性議員の事例を聴きました。</p> |

視察（研修）報告書

令和 5 年 10 月 27 日

府中市議会議長 様

会派名又は 公明党
議員名 大本 千香子

| | |
|----------|--|
| 日 時 | 2023 年 10 月 26 日(木) |
| 視察（研修）先 | 福岡県 福津市 |
| 視察（研修）項目 | 津屋崎ランチ |
| 参 加 者 | 大本千香子・加島広宣 |
| 視察（研修）内容 | 移住・交流ビジネス化（移住支援、起業支援）について 1, 移住支援事業：「暮らしの旅」 2, 古民家再生事業「文化継承器づくり」 3, 学習支援事業「集いの場」 4, 担い手支援事業「プチ起業塾」行政の縦割りを超え、本当の暮らし・仕事・交流を目指した、地方創生のモデルとなるプロジェクトをおこなっている。 |
| 所 感 | 津屋崎千軒と呼ばれる町並み再生をおこなった山口覚氏の講話には多くの町並み再生のためのヒントがあった。福津市は福岡博多のベットタウンとなり人口減少の進んだ津屋崎千軒の町並を再生し人口が増加している現実には山口氏のたゆまない努力結果である。町並みの価値を見直し、空き家も財産として残す、この町並み再生の道筋の中で山口氏の唱えた世代を超えて語り合うことで、対話の先には未来があるとの言葉に感銘を受けた。町の未来を語り合う津屋崎大交流会（地域懇談会）では大人や子供から本音トークが出るなど、多くの町の課題発見し、地域みんなで未来の町づくりを考えることで住民意識が変わり未来の町づくりのために多くの人を呼び込み、ワクワクする町づくりができたのではないかと感じた。その中で未来会議室の 3 か条として、1 未来を語る、2 人を褒める、3 断定しない、この 3 か条は多様な人が集まり会議をする中で大切な事であると感じた。 |